WN-AG/CB2用

新5GHz帯 変更手順

お客様各位

株式会社アイ・オー・データ機器

- ※このプログラムはIEEE802.11a+g/b同時利用対応 無線LANアダプター WN-AG/CB2(認定番号:201WY0321507)に対するアップデートプログラム です。
- ※このアップデートプログラムは、2011年5月31日まで提供致します。

●アップデート手順

がソコンに製品を挿します。



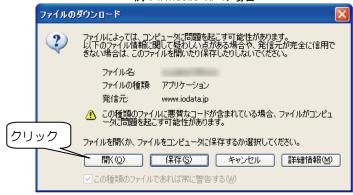
- Webのダウンロードページを開き、同意文に同意できる場合、[S/N]欄にシリアルナンバーを入力し、[同意してダウンロード]ボタンをクリックします。
 - 3 接製・改変の利服 お客様が、本ノフトウェアに対して、解読、改変、リバースエンジニアリング、逆エンバイルまたは逆アセンブルを 行うたこけあ出しています。
 - 4 第三名の使用 お客様は、掛けの書面による同意を得加ければ、本ソフトウェアおよびその機製物の販売、頒布、貸与、移転そ の他の方法で、第三者に使用させることはできません。
 - 5 免費 ホンアウェアについて、お客様の特使用、取扱診則書に反するお取り扱いから生いた掃害については、当社は 一切の責任を負いわなます。また、ホンアトウェアにつき、第三者の知的財産権を侵害していないことの保証を 含め一切の保証を行わないこととします。
 - 6 使用各種部間 本使用各種は、お客様が水ファウェアを受飢したときより収むします。本使用各種は、当社がお客様に対して 事的の過知を出すことにより、または、お客様が本紙に記載している事項に達成したことにより終了します。

上記に同意できる場合のみ、以下の欄に製品のシリアル番号を入力し、「同意してダウンロードする」ボタンを 押してください。



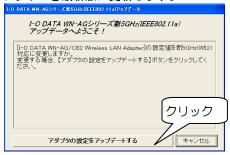
- **②** [開く]をクリックし、アプリケーションを実行します。
 - ※[保存]をクリックした場合は、保存した[105GUPAGCB2.exe]をダブルクリックして実行してください。

例: Windows XP の場合





3 [アダプタの設定をアップデートする]ボタンをクリックします。
⇒デバイスドライバを最新版に更新します。



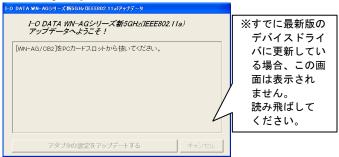


ボタンがクリックできない場合は…

本製品がPCカードスロットの奥までしっかり挿入されていることをご確認ください。

4 以下のメッセージが表示されたら、パソコンから製品を抜きます。 画面右下のタスクトレイの取り外しアイコンをクリックし、製品を取り 外してください。

※すでに最新版のデバイスドライバに更新している場合、この画面は表示されません。読み飛ばして**5**の②へお進みください。





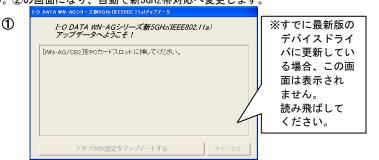
取り外しアイコンが見つからない…

右のマークをクリックすると表示されます。



5 以下のメッセージが表示されたら、パソコンに製品を挿します。 ⇒自動で新5GHz帯対応へ変更します。

※すでに最新版のデバイスドライバに更新している場合、①の画面は表示されません。②の画面になり、自動で新5GHz帯対応へ変更します。



(2)
I-O DATA WN-AGシリーズ新5GHz(IEEE802.11a) アップデータへようこそ!
設定値の書き込みを開始します。

アダプタの設定をアップデートする

キャンセル

③
I-O DATA WN-AG2リーズ新6GHz(IEE802.11a7)フラブテク
I-O DATA WN-AGシリーズ新5GHz(IEEE802.11a)
アップデータへようこそ!

[I-O DATA WN-AG/OB2 Wireless LAN Adapter (Microsoft's Packet Scheduler)]の設定値の新5GHz(W52)対応の変更を行いました。

アダプタの設定をアップデートする

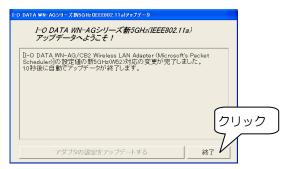
6 以下のメッセージが表示されたら、パソコンから製品を抜きます。 画面右下のタスクトレイの取り外しアイコンをクリックし、製品を取り 外してください。



ア 以下のメッセージが表示されたら、パソコンに製品を挿します。



※ [終了]ボタンをクリックします。



以上で設定は終了です。

●バージョンアップの確認

パソコンに製品が挿してある状態で、105GUPAGCB2. EXEを実行します。以下の画面が表示されることを確認します。



この画面が表示されない場合は…

もう一度はじめからやり直してください。

それでもバージョンアップができない場合、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

無線LANユーティリティ クイックコネクトNEO (Ver.3.11以上) の場合 バージョン情報画面で、J52、W52が有効になっていることを確認します。



以上で確認は終了です。